

教育研究評議会（第18回）議事要旨

日 時 平成30年2月28日（水） 10：30～11：12
場 所 第一会議室
出席者 出口学長、長谷川理事、國分理事、日向理事、佐々木副学長、松田副学長、太田副学長、大石副学長、濱田総合教育科学系長、川手人文社会科学系長、新田自然科学系長、繁田芸術・スポーツ科学系長、大伴評議員、谷部評議員、加賀美評議員、河野評議員、鎌田評議員、國仙評議員、加藤評議員、椎野評議員、金子附属学校運営部長
以上21名
陪席者 菊井監事、古川監事、佐藤学務部長、石橋教育研究支援部長、白數財務施設部長

I 議 題

- 1 東京学芸大学教育学部運営規程の一部改正（案）について
長谷川理事から、配付資料に基づき説明があり、審議の結果、承認した。
- 2 東京学芸大学毒物及び劇物取扱規程の一部改正（案）について
長谷川理事から、配付資料に基づき説明があり、審議の結果、承認した。
- 3 東京学芸大学有害廃棄物取扱規程の一部改正（案）について
長谷川理事から、配付資料に基づき説明があり、審議の結果、承認した。
- 4 名誉教授候補者について
学長から、配付資料に基づき説明があり、審議の結果、承認した。
- 5 国立大学法人東京学芸大学と独立行政法人教職員支援機構との連携協力に関する協定締結について
日向理事から、配付資料に基づき説明があり、審議の結果、承認した。
- 6 平成30年度「学芸フロンティア科目」の開設について
佐々木副学長から、配付資料に基づき説明があり、審議の結果、承認した。
- 7 共同研究の受入れについて
松田副学長から、配付資料に基づき説明があり、審議の結果、承認した。
- 8 共同研究の変更について
松田副学長から、配付資料に基づき説明があり、審議の結果、承認した。

II 報告事項

- 1 教員選考結果報告について
長谷川理事から、配付資料に基づき報告があった。
- 2 特任教員選考結果報告について
長谷川理事から、配付資料に基づき報告があった。
- 3 東京学芸大学行事予定表（平成30年4月～平成31年3月）について
小玉広報企画課長から、配付資料に基づき報告があった。
- 4 寄附金の受入れについて
白數財務施設部長から、配付資料に基づき報告があった。

5 平成 29 年度第 10 回東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科委員会報告
大石研究科長から、配付資料に基づき報告があった。

6 その他

川 手：先般の学系教授会において、平成 29 年度学位記及び修了証書授与式、平成 30 年度入学式における国歌演奏について、昨年は開式の辞で起立し、そのまま国歌演奏に進んだが、学生の思想信条を自由に表明できるようにするために、国歌演奏の前に着席する機会を設けてほしいという旨の要望があった。

学 長：検討する。

國 仙：平成 31 年度から改組後の修士課程が開設されるが、その 2 年後には、そちらを修了した学生が博士課程に進学することとなる。Ed. D のことや、教職大学院修了者の研究能力等、検討しておかなければならないことがあると思うが、現時点での検討状況を教えてほしい。検討していないということであれば、早めの検討を願いたい。

大 石：今後検討していく。

新 田：連合大学院の他の 3 大学における、教職大学院への移行や、教職大学院修了生の博士課程への受入れの状況はどのようになっているのか。

大 石：入試においては、一般の修士論文と、教職大学院修了者の論文とを区別化等を開始したという状況である。

國 分：3 大学とも、教職大学院を開設し、中には、既存の修士課程からの全面移行を決定した大学もあると聞いている。情報は随時提供させていただく。

以 上

<配 付 資 料>

- 資 料 1 東京学芸大学教育学部運営規程の一部改正（案）について
資 料 2 東京学芸大学毒物及び劇物取扱規程の一部改正（案）について
資 料 3 東京学芸大学有害廃棄物取扱規程の一部改正（案）について
資 料 4 名誉教授候補者
資 料 5 国立大学法人東京学芸大学と独立行政法人教職員支援機構との連携協力に関する協定書（案）
資 料 6 平成 30 年度「学芸フロンティア科目」の開設について（案）
資 料 7 共同研究の受入れについて
資 料 8 共同研究の変更について
資 料 9 教員選考結果報告書
資 料 10 特任教員選考結果報告書
資 料 11 東京学芸大学行事予定（平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月）
資 料 12 平成 29 年度寄附金の受入れについて
資 料 13 平成 29 年度第 10 回東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科委員会議事日程

- 参 考 教育研究評議会（平成 29 年度第 17 回）議事要旨